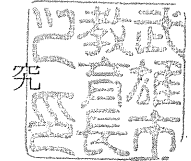


武市教文生 第72号  
平成24年10月19日

武雄市図書館・歴史資料館を学習する市民の会  
代表世話人 武雄芳輔様  
井上一夫様

武雄市教育委員会  
教育長 浦郷



秋冷の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日ごろから、本市の教育行政について、ご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、武雄市図書館・歴史資料館は、来年4月から図書館運営及び施設管理を指定管理者制度に移行し、指定管理者であるカルチュア・コンビニエンス・クラブ（CCC）が運営する代官山蔦屋書店のノウハウを活かしながら、年中無休、開館時間の延長、開架図書20万冊への拡大、電子端末での図書検索、ブック&カフェなど図書館機能の充実及び新しいサービスにより市民価値の向上を図る所存です。この新図書館構想に関しては、先日実施したアンケートでも多くの市民の方々にご賛同をいただいているところです。

なお、これまでどおり公立図書館としての機能を継続していくことは、既に市と指定管理者との間で協定書を通じ確認しているところであり、これまでどおり市民ボランティアの皆様のご活躍の場を確保するとともに、各種事業の継続、学校及び公民館等との連携についても継続してまいります。

また、児童図書コーナーや学習室についても、これまで以上に利用者の利便性に配慮して整備をすすめてまいります。

新しい図書館にご期待いただき、今後のご協力をお願いいたします。